		門学校_	開講年度 令和04年度	2022 1/2)	受業科目 3	環日本海諸国語Ⅲ(中国語)		
科目基	礎情報							
科目番号	-	0131		科目区分	一般/選択			
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位:	1		
開設学科		電子情報	B工学科	対象学年	5			
開設期		前期		週時間数	2			
教科書/教	数材	白水社	「中国語はじめの一歩」					
担当教員		星野 朱	美					
到達目	標							
(1) ピ	ンインを見	•	字を正確に読めるように学習する。					
(3)初	級レベルの	文法を習得す 中文和訳と和 中国語の力を	する。 ロ文中訳ができるようになることを目 と身につけることができるようになる。	旨す。 ことを目指す。				
ルーブ	リック							
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの	レベルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目	1		ピンインを見ながら, 漢字を正確 に読める	読める		ピンインを見ながら,発音を読めない 初級レベルの中文和訳と和文中訳		
評価項目2			初級レベルの中文和訳と和文中訳 が正確できる。					
評価項目	3							
学科の	到達目標	項目との関	関係 ニューニー					
	マポリシー	3						
教育方	 法等							
(1) 目標 初級レベルの中国語の力をを身に付けるとこができるようになることを目指す。 (2) 概要 中国の習慣と文化の紹介を紹介しながら,初級レベルの文法,会話の練習,中文和訳と和文中訳の練習を								
授業の進	め方・方法	教員単独	出による講義および演習 ニ行う準備学習」:授業前に必ず予習る ト学習」:予習と復習を行うこと。教 授業前に課題を完成すること。	行うこと。				
		/迫謬詩	#軽の証体大はと証体は進入					
注意点		評価が6	ぱ験の評価方法と評価基準> 0点に満たない者は,願い出により追 っては,その評価を60点とする。	認試験を受けることができ	きる。追認試験	験の結果, 単位の修得が認められ		
注意点 授業の	属性・履	評価が6	0点に満たない者は,願い出により追っては,その評価を60点とする。	認試験を受けることができ	きる。追認試験	験の結果,単位の修得が認められ		
授業の	属性・履(ティブラー:	評価が6 者にあっ 修上の区分	0点に満たない者は,願い出により追っては,その評価を60点とする。	認試験を受けることができ 図 遠隔授業対応	きる。追認試験	験の結果,単位の修得が認められ □ 実務経験のある教員による		
授業の		評価が6 者にあっ 修上の区分	0点に満たない者は, 願い出により追うては, その評価を60点とする。 		きる。追認試験			
授業の ☑ アク .	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分	0点に満たない者は, 願い出により追うては, その評価を60点とする。 		きる。追認試験			
授業の 』アク .	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分	0点に満たない者は、願い出により追っては, その評価を60点とする。	☑ 遠隔授業対応	きる。追認試験			
授業の ☑ アク .	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分	0点に満たない者は, 願い出により追うては, その評価を60点とする。 	☑ 遠隔授業対応 <u>週</u> ご。 ガイ? 時間	との到達目標 ダンス・シラ, 量」の文の表!	・ 実務経験のある教員による 「スの説明 現を理解できようにする。		
受業の 』アク .	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分 ニング	0点に満たない者は、願い出により追っては, その評価を60点とする。	□ 遠隔授業対応 週ごの ガイ? 時間 助動詞	との到達目標 ブンス・シラス 量」の文の表 词「得」の文 問題の解説	・ □ 実務経験のある教員による がスの説明		
授業の ☑ アク .	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分 ニング 週 1週 2週	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	② 遠隔授業対応 週ごの ガイイ 時間 助動 練習 小デン	との到達目標 ダンス・シラル 置」の文の表記 同「得」の文 問題の解説 スト	・ 実務経験のある教員による 「スの説明 現を理解できようにする。		
受業の 』アク .	ディブラー <u>-</u> 画	評価が6 者にあっ 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 	□ 遠隔授業対応 週ごの ガイイ 時間 助動詞 練習に 小アン	との到達目標 ダンス・シラル 計画の文の表記 可「得」の文 問題の解説 スト もの経験」の	□ 実務経験のある教員による バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする		
授業の 図 アクラ	ティブラーニ	評価が6 者にあっ 修上の区分 ニング 週 1週 2週	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	② 遠隔授業対応 週ごの ガイイ 時間調 助動調 練習[小デン 「過過	との到達目標 ダンス・シラル 計画の文を 問題の解説 ないを との経験」の での文を でのでで でのが、 でのでで でのが、 でのでで でいる。 でいるでは、	実務経験のある教員によるバスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。		
授業の ☑ アク .	ディブラー <u>-</u> 画	評価が6 者にあっ 修上の区分 	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 	□ 遠隔授業対応 週ごの ガイ間 助動記 練四に 東四に 東四に 東四に 東四に 東四に 東四に 東四に 東	上の到達目標 ブンス・シラ表 計員」の文字 間間の解説 よい はの経験」の はのを いの文を はの解説 での対しの文を の対しの対し、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが	□ 実務経験のある教員による バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする		
受業の 』アク .	ディブラー <u>-</u> 画	評価(が6) 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 	② 遠隔授業対応 週ごの ガガ時間 助動詞 練習アン 「過ご 「是の 練習アン 助動詞	との到達目標 ブンス・シラル 計量の文 問題の解説 との経験」の いの いの いの いの に いの に いの に いの に いの に いの に に の に に の に に の に に の の の に に の の の の に に の に の に の に の に の に の の の の の の に の に の の の の の の の の の の の の の	□ 実務経験のある教員による バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 理解できるようにようにする。		
授業の対象を	ディブラー <u>-</u> 画	評価が6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 	② 遠隔授業対応 週ごの ガけ間間 助動詞 練習アン 「過ごの での での での での での での にの にの にの にの にの にの にの にの にの に	との到達目標 ブンス・シラル 計量の解説 との経験」の いの はの解説 との経験」の いの いの にして にして にして にして にして にして にして にして	□ 実務経験のある教員による バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 理解できるようにようにする。 能」の文を理解ができるようにする。		
授業の アクラ	ディブラー <u>-</u> 画	評価(0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 	図 遠隔授業対応 週ごの ガイ・時間 助動調 練習「人」 「過ごの 「見」 「見」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	との到達目標 ブンス・シラル 置」の文の表記 同「得」の文 問題の解説 との経験」の記 い的」の解説 スト 問題の解説 スト 同の状態」の記 同の状態」の記 のがら7回までの	□ 実務経験のある教員による バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 理解できるようにようにする。 能」の文を理解ができるようにする。		
授業の	ディブラー <u>-</u> 画	Page Page	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 計画 ICT 利用 授業内容 第8課 第9課 第9課 第9課 第10課 中間試験の確認 第11課 	図 遠隔授業対応 週ごの ガガ時間 助助動 練習[小一 「過 「是名 練習[小一 助動 「 を 神子 「 動 動 り し い し い し い し い し い し い し い し い し い し	との到達目標 ブンス・シララ 記」「得」の文 問題の解説 との経験」の いめ」の解説 、いりの解説 、いりの解説 、いりの解説 、いりのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 歳現の文を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。		
受業の。② アクラ	ディブラー <u>-</u> 画	Part Part	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 計 □ ICT 利用 授業内容 第8課 第9課 第9課 第9課 第10課 中間試験の確認 第11課 第11課 	② 遠隔授業対応 週ごの ガイク 時間 助動 練習 「	との到達目標 ブンス・シラ表 司「得」の文 問題の解説 大の経験」の記 の助の解説 にのが見の解説 にのが見る。 同の状態」の記 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。		
受業の。② アクラ	ディブラー <u>-</u> 画	Page Page	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ごの ガイ 時間 助動 練習 「「過」「「過」「「是」 練型で、助動 「「見」、 「動」 「 動」	との到達目標 ブンス・シラ表 引、「得」の文 問題の解説 大の経験」の記 の助題の解説 では、からアローでは、 同の状態」の記 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。		
受業の。② アクラ	ディブラー <u>-</u> 画	Part Part	 0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。 計 □ ICT 利用 授業内容 第8課 第9課 第9課 第9課 第10課 中間試験の確認 第11課 第11課 	図 遠隔授業対応 週ごの ガイ 時間 助動 練習 「「過」「「過」「「是」 練型で、助動 「「見」、 「動」 「 動」	との到達目標フラス・マックの可達目標フラス・マックの可能を表示では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。		
受業の。② アクラ	声ィブラー <u>:</u> 画	Page Page	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご が時動動 練習 「「過」「「過」「「過」「「過」「「是」「「動」」「「動」」「「動」」「「動」」	との到達目標 ブンス・文の変 計算した。 対して、 対して、 がいの解説 はのの解説 はのの解説 はいのがの解説 はいのがいます。 にいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいののでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいののでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでいいのでいいのでは、 でいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいい	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。		
授業の対象を	声ィブラー <u>:</u> 画	Page Page	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご が時動動 練習 「「過」「「過」「「過」「「過」「「是」「「動」」「「動」」「「動」」「「動」」	との到達目標 ブンス・文の変 計算した。 対して、 対して、 がいの解説 はのの解説 はのの解説 はいのがの解説 はいのがいます。 にいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいののでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいののでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでいいのでいいのでは、 でいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいいのでいい	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。		
授業の対象を	声ィブラー <u>:</u> 画	Paragraph Pa	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ごイ間 調調 が 「 過	との到達目標 ジンス・文のの 計算の 計算の にののの解説 にののの解説 にのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 能」の文を理解できるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。		
受業の。② アクラ	声ィブラー <u>:</u> 画	Part Part	0点に満たない者は、願い出により追っては,その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご イ 時動調	との到達目標の 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 はい。 はいる。	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 選解できるようにようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。 とる動詞 」の文を理解ができる。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。		
授業の原産を受験しています。	声イブラー: 画 1stQ 2ndQ	Part Part	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご イ 時動調	との到達目標が ブンス・文のの表す。 間別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 選解できるようにようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。 とる動詞 」の文を理解ができる。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。		
授業の 授業計 授業計 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	声イブラー: 画 1stQ 2ndQ	修 Part	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ごで が時動動 練が、過ごで が時動動 を表現して を表現して ので	との到達目標の 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 はい。 はいる。	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。 なができるようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。		
授業の規模を対しています。	声イブラー: 画 1stQ 2ndQ	Part	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご イ 時間 助動 線 小 過	との到達目の記したのののののでは、一切のののでは、一切では、一切のののでは、一切のののでは、一切のののでは、一切ののののでは、一切のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 を理解できるようにする。 選別の文を理解できるようにする。 説」の文を理解ができるようにする。 説」の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。 解ができるようにるす。 とる動詞 」の文を理解ができる。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 できようにする。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。		
授業の 授業計 授業計 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	画 and and and and and and and and and and	Part Part	0点に満たない者は、願い出により追っては、その評価を60点とする。	図 遠隔授業対応 週ご イ 時間 助動 線 小 過	との到達目の記したのののののでは、一切のののでは、一切では、一切のののでは、一切のののでは、一切のののでは、一切ののののでは、一切のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□ 実務経験のある教員による。 バスの説明 現を理解できようにする。 を理解ができるようにする。 表現の文を理解できるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 能」の文を理解ができるようにする。 の主な講義内容を復習する。 の文を理解ができるようにする。 できようにする。 とる動詞 」の文を理解ができる。 とる動詞 」の文を理解ができる。 できようにする。 とる動詞 」の文を理解ができる。 できようにする。		

評価割合											
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計				
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100				
基礎的能力	90	0	0	0	0	10	100				
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0				
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0				